

1 総論

(1) 目的と位置付け

自転車活用推進法第10条及び「富山県自転車活用推進条例」第7条に基づき策定する本県の自転車活用の推進に関する基本計画

(2) 計画区域

富山県全域

(3) 計画期間

2019年度から2026年度
(新総合計画の目標年次)まで

(4) 自転車を巡る現状及び課題

- ① 都市環境 …短中距離の自家用車利用を自転車利用へ転換するための環境整備
- ② 健康増進 …手軽に運動できるツールである自転車の利用促進のための環境づくり
- ③ 観光振興 …サイクルツーリズムの推進を通じた本県の観光地としての魅力の創出
- ④ 安全・安心 …自転車事故の発生防止に向けた県民の交通安全意識の醸成

2 自転車の活用の推進に関する目標及び実施すべき施策

【目標1】自転車にやさしい都市環境の形成

安全で快適な自転車利用環境の計画的な創出や公共交通との連携の強化

<実施すべき施策>

- ① 歩行者、自転車及び自動車が適切に分離された自転車通行空間の計画的な整備と保全
- ② シェアサイクル・レンタサイクルの普及促進
- ③ 鉄道事業者等との連携強化による地域のニーズに応じた駐輪場の整備推進

【指標】自転車の貸出し・返却用ステーションの設置数

〔現況〕 61箇所(2017年度) → 〔目標値〕 80箇所(2026年度)

【指標】駐輪場等が整備されている駅・バス停数

〔現況〕 120(2017年度) → 〔目標値〕 130以上(2026年度)



【目標2】自転車を活かした健康づくりの推進

健康寿命の延伸を目指し、多くの県民がサイクリススポーツを楽しめる機会を創出

<実施すべき施策>

- ① 公道や公園等の活用による安全に自転車に乗ることができる環境の創出
- ② 幅広い年齢層におけるサイクリススポーツの振興による健康づくりの推進
- ③ 自転車を利用した健康づくりに関する広報啓発の推進

【指標】健康づくりのため自転車を利用する県民の割合

〔現況〕 25.6%(2018年度) → 〔目標値〕 30%(2026年度)



【目標3】サイクルツーリズムの推進

サイクリングコースを活用したイベント・ツアーの充実等により魅力ある観光地域づくりを推進

<実施すべき施策>

- ① サイクリングイベントのブラッシュアップ・国内外へのPR強化
- ② 受入環境・走行環境の整備充実、コース周辺の魅力の磨き上げと発信
- ③ 「富山湾岸サイクリングコース」について、我が国を代表するナショナルサイクルルートの指定を踏まえた取組みの推進
- ④ 地域における自転車の観光活用の取組みの促進

【指標】富山湾岸、田園、湾岸・田園連絡サイクリングコースの整備延長

〔現況〕 177km(2017年度) → 〔目標値〕 250km(2026年度)

【指標】富山湾岸サイクリングコースのレンタサイクル利用者数

〔現況〕 3,476人(2017年度) → 〔目標値〕 8,000人(2026年度)



【目標4】安全で安心な自転車社会の実現

自転車に関する交通ルールの周知や安全教育の推進により自転車事故を削減

<実施すべき施策>

- ① 安全な自転車の利用や点検整備を促進する広報啓発の推進
- ② 県民の交通安全意識の向上に資する広報啓発の推進、自転車利用者に対する指導の実施
- ③ 学校における交通安全教室の開催等の推進

【指標】自転車事故の発生件数

〔現況〕 290件(2018年) → 〔目標値〕 290件以下(2026年)

【指標】交通安全について指導している学校の割合

〔現況〕 99.1%(2015年度) → 〔目標値〕 100%(2026年度)



3 自転車の活用の推進に関して実施すべき取組み

上記の施策を着実に実施するため、計画期間中に県が実施すべき取組みを一覧表に整理

4 自転車の活用の推進に関する施策を総合的かつ計画的に推進するために必要な事項

- (1) 関係者の連携・協力 …「富山県自転車活用推進連絡会議」を設置し、関係者の連携協力のもと施策を推進
- (2) 計画のフォローアップと見直し …施策の進捗状況に関するフォローアップ、計画内容の弾力的な見直し
- (3) 広報活動等 …一般参加型イベントの開催等、県民の自転車活用への理解と関心を深める広報活動の展開
- (4) 財政上の措置等 …県の施策の実施に必要な財政措置、市町村等が実施する自転車活用の取組みへの支援

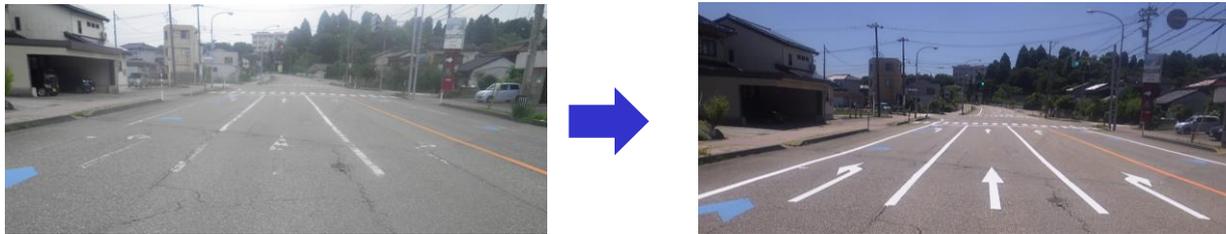
【目標1】自転車にやさしい都市環境の形成

<実施すべき施策>

①歩行者、自転車及び自動車が適切に分離された自転車通行空間の計画的な整備と保全

■区画線の引き直し、道路標識の更新【道路課】

- ・県内各地で、視認性が低下した区画線の引き直し、老朽化した道路標識の更新を実施



区画線の引き直し事例

■「ゾーン30プラス」の整備【県警交通規制課・道路課】

- ・区域内の最高速度を時速30kmに制限するとともに、狭さくやハンプ、スムーズ横断歩道等の物理的デバイスを適切に組み合わせることにより、歩行者や自転車等の安全の確保(R3～)
- ・氷見市内において、ゾーン30プラスを整備予定(R6)



ハンプの試験設置状況(R5:氷見市)

■道路改良等による自転車通行空間の安全性・快適性の改善【道路課・観光振興室】

- ・富山県自転車活用推進条例、富山県自転車活用推進計画の策定(R1)
- ・道路構造令の改正等を踏まえ、今後の自転車通行空間の整備方針を検討
- ・新たな自転車歩行者専用道路の整備、矢羽根型路面標示の整備



自転車歩行者専用道路の整備促進



矢羽根型路面標示等の整備

■ 駐輪場情報のオープンデータ化 【地域交通・新幹線政策室】

- ・ 駅やバス停の駐輪場の位置情報等を、地図情報事業者へ提供するとともに、富山県オープンデータサイトにて公開(R1～)



富山県オープンデータサイト ▶

② シェアサイクルやレンタサイクルと公共交通機関との接続強化、自転車の貸出し・返却用ステーションの設置促進等によるシェアサイクル・レンタサイクルの普及促進

■ 市町村等が行う関連施設の設置に対する支援 【ワンチームとやま推進室】

- ・ 市町村等が行う自転車シェアリング事業の貸出拠点(ステーション)の整備やレンタサイクル事業に対する情報提供や補助金の交付

【指標】自転車の貸出し・返却用ステーションの設置数

計画時 61箇所(2017年度)⇒ 78箇所(2023年度末)(約650台)⇒ 目標 80箇所(2026年度)

③鉄道事業者等との連携強化による、地域の駐輪ニーズに応じた駐輪場の整備推進

■駅関連施設整備事業等に関する補助【地域交通・新幹線政策室】

市町村が行う駅関連施設整備事業（駐輪場の整備等）等に対し、補助金を交付

駅に併設する駐輪場の整備 あいの風とやま鉄道：西入善駅（R6）



あいの風とやま鉄道西入善駅駐輪場 ▶

【指標】駐輪場等のある駅・バス停の数
計画時 120(2017年度)⇒ 147(2023年度末)
※ 目標(2026年度まで)130以上:達成済み

【目標2】自転車を活かした健康づくりの推進

<実施すべき施策>

①公道や公園等の活用による安全に自転車に乗ることができる環境の創出の促進

■ 県民公園太閤山ランドにおける公園内レンタサイクルの実施【都市計画課】

広い園内を自転車で快適に楽しんでもらうため、様々なレンタルサービスを実施

- ・貸出期間 : 令和2年3月20日～令和2年11月30日 (4/28～5/19 利用中止)
令和3年3月20日～令和3年11月29日 (8/18～9/23 利用中止)
令和4年3月19日～令和4年11月30日
令和5年3月18日～令和5年11月30日
令和6年3月23日～令和6年12月1日
- ・自転車種類: 電動アシストサイクル、タンDEMサイクル、スポーツサイクル、
シティサイクル、子ども用サイクル
- ・自転車台数: 約180台
- ・貸出実績 : 令和2年 11,969台 令和3年 11,585台
令和4年 15,018台 令和5年 11,002台
令和6年 11,922台

太閤山ランド内のサイクリングセンター ▶



②幅広い年齢層におけるサイクルスポーツの振興による健康づくりの推進

■富山県スポーツフェスタの開催【スポーツ振興課】

子どもから高齢者、アスリートからスポーツ・レクリエーション愛好者までの幅広い層を対象にスポーツへの関心を高め、スポーツ人口の拡大、運動習慣の定着化を図るため総合的なスポーツ大会を開催

・県民体育大会「自転車競技(各種タイムトライアル)」

開催日: 令和6年7月7日

場所: 富山競輪場

参加者数: 44人



県民体育大会「自転車競技(各種タイムトライアル)」

・県民スポーツ・レクリエーション祭「サイクリング」

開催日: 令和6年5月26日

場所: 旧富山県中央サイクリングセンター

参加者数: 48人



県民スポーツ・レクリエーション祭「サイクリング」

③ 自転車を利用した健康づくりに関する広報啓発の推進

■ 「Go!Go!サイクルとやま2024」の開催【観光振興室】

県民が自転車に親しむ機会を創出するとともに、**自転車を活かした健康づくりを推進**するため、**自転車**をテーマにしたイベントをを開催(R5～)

〔Go!Go!サイクルとやま2024〕

- ・開催日 : ①令和6年6月29日(土) ②令和6年10月5日(土)
- ・場所 : ①富山市グランドプラザ ②三井アウトレットパーク 北陸小矢部
- ・参加者数 : ①約2,000人 ②約1,300人 計延べ約3,300人 **※昨年度より約2,000人増加**
- ・イベント内容: 発電自転車体験、ランニングバイク体験、おもしろ自転車試乗会 等



発電自転車体験



ランニングバイク体験

【指標】健康づくりのため自転車を利用する県民の割合
計画時 25.6%(2018年度)⇒ 9.4%(2024年度)⇒ 目標 30%(2026年度)

【目標3】サイクルツーリズムの推進

<実施すべき施策>

①「富山湾岸サイクリング」などのサイクリングイベントのブラッシュアップ・国内外へのPR強化

■「富山湾岸サイクリング」の開催 【観光振興室】

県内外の参加者に美しい景観や食など富山湾の魅力のアピールするため、「富山湾岸サイクリングコース」を活用したサイクリングイベントを開催

【直近の開催実績】

- ・開催日：令和6年4月21日（日） ※第10回目
- ・参加人数：1,139人 申込者数：1,225人（県外申込率：約5割）
- ・「がんばろう、北陸！～サイクリングでつなぐ復興への絆～」をキャッチフレーズに氷見市をスタート・ゴール地点として開催。

※能登半島地震の影響のため
例年より申込期間が短かった



■「自転車で巡る！ 北陸3県デジタルスタンプラリー2024」の開催【観光振興室】

石川県、福井県と連携して、サイクルツーリズムを活用したスタンプラリーを昨年度に引き続き今年度も開催

【開催実績】

・開催期間：令和6年4月27日（土）～11月30日（土）

■国外でのサイクリングイベントを活用した情報発信【観光振興室】

本県への観光客数が多く、サイクリング先進国でもある台湾にて開催された世界最大規模の自転車ショー「TAIPEI CYCLE 2024」において、「ナショナルサイクリングルート」を紹介するブースへの出展を実施

富山県のサイクリングの魅力を世界に向けて発信

[TAIPEI CYCLE 2024]

- ・開催日：令和6年3月6日(水)～9日(土)
- ・場所：台北世界貿易センター 南港展



TAIPEI CYCLE 2024における富山県ブース

■大都市圏サイクリングイベントを活用した情報発信【観光振興室】

国内最大級のスポーツバイクイベントへの出展を実施し、富山県のサイクリングの魅力をアクティブな自転車ユーザーに向けて発信する。

- ・GRAND CYCLE TOKYO マルチスポーツに出展(R6.12.1)



GRAND CYCLE TOKYO マルチスポーツにおける富山県ブース(R6.12.1)

■北陸3県で連携したプロモーションの実施【観光振興室】

北陸3県でサイクリング関連イベントへ出展し、プロモーションを行うことで、全国からのサイクリストの誘客を図る。

- ・サイクリングしまなみ2024に出展(R6.10.26~27)
- ・CYCLE MODE RIDE OSAKA 2025に出展予定(R7.3.1~2)



サイクリングしまなみ2024におけるブース(R6.10.26~27)

■ウェブサイト「とやまサイクルナビ」の充実【観光振興室】

- ・県内サイクリングルートや沿線の観光情報等を紹介するウェブサイト(日本語・英語版)を作成(R3)
- ・掲載内容の充実(R3)
 - サイクリストに優しい宿の掲載ページなどを作成
- ・中国語(繁体字)への対応(R3)
 - サイト内の文章を中国語(繁体字)でも翻訳、台湾のサイクリストへの情報発信・誘客を図る(R3)
- ・外国語対応ページの追加(R4)
- ・県内で開催されるサイクリングイベントの情報掲載(R5)
- ・サイクリング上級者向けにヒルクライムコース等の行程ページを作成(R6)



※想定所要時間は時速12kmで計算

上級者コース

「上級者コース」は、富山県内有数のヒルクライムコース等を紹介するコースです。



VIEW MORE >

上級者コースのページ

ウェブサイト「とやまサイクルナビ」

②「富山湾岸サイクリングコース」や「田園サイクリングコース」等における受入環境や走行環境のさらなる整備充実、コース周辺の魅力のブラッシュアップと県内外に向けたコースの魅力の発信

■サイクリスト受入環境の整備【観光振興室】

- ・サイクルステーション(12件)、サイクルカフェ(21件)の整備
コース沿線の道の駅、飲食店等を活用した休憩施設
(バイクラック設置、修理工具等を設置)の整備サイクリングコース沿線の施設にバイクラック、空気入れ等を設置

※新たに2店舗をサイクルカフェとして認定(R6)

- ・サイクルふらっとの認定(40件)
コース沿線のコンビニエンスストアにバイクラック、貸出用の修理工具、タペストリー等を設置(R3)



道の駅 雨晴のバイクラック(R3年度更新)



(左)サイクルステーション看板
(右)サイクルカフェ看板 ▶



サイクルふらっと
店舗用タペストリー ▶

【指標】富山湾岸サイクリングコースのレンタルサイクル利用者数
計画時 3,476人(2017年度)⇒ 5,026人(2023年度)⇒ 目標8,000人(2026年度)
(参考: 5,467人(2022年度))

■「サイクリストに優しい宿」の整備、宿泊事業者への補助【観光振興室】

- ・サイクリスト向けのサービスを提供する宿泊施設を公募し、県のウェブサイトで発信
サイクリストに優しい宿の認定:27件
※新たに2件を認定(R6)
- ・宿泊事業者がサイクリスト向けサービスの提供のための整備に要した費用の一部を補助



サイクリストに優しい宿
(左)客室内持ち込みイメージ、(右)認定証

■サイクルトレインの実施【地域交通・新幹線政策室】

(1) サイクルトレイン

- ・あいの風とやま鉄道: サイクルトレインの定期運行(要5日前予約。R6.4.6～R6.11.10(原則土日))
- ・富山地方鉄道(土日祝、年末年始)

(2) サイクルトラム

万葉線(R6.4.19～R6.11.30) 事前予約制、持ち込み料無料で実施



あいの風サイクルトレイン



富山地方鉄道



万葉線サイクルラム

■ 走行環境の整備【道路課】

<富山湾岸サイクリングコース>

- ・入善海岸の町有地を活用した自転車専用道の整備(R3~)
- ・自転車ピクトグラム、矢羽根型路面表示、ナショナルサイクルルートロゴマークの設置(R3~)
- ・距離標、コース分岐点誘導標識、コース全体案内看板の更新
- ・危険区間の注意喚起、自転車専用道の車止め等の改良
- ・自転車専用道へのカメラの設置(画像公開)(R3)

<田園サイクリングコース>

- ・県東部への延伸整備(約71km⇒約132km)(R1)
- ・県西部への延伸整備(約132km⇒約199km)(R2)

<湾岸・田園連絡サイクリングコース>

- ・コース整備(H28)



富山湾岸サイクリングコース
矢羽根型路面標示等の整備

<コース延長>

富山湾岸サイクリング	約102km
田園サイクリングコース	約71km⇒約132km⇒約199km
湾岸・田園連絡コース	約18km

【指標】富山湾岸、田園、湾岸・田園連絡サイクリングコースの整備延長計 319km
計画時 177km(2017年度)⇒ 延長計 319km
※ 目標(2026年度まで)250km:達成済み

- ③「富山湾岸サイクリングコース」を本県における先進的なサイクリング環境の整備を目指すモデルルートとして位置づけ、我が国を代表するナショナルサイクルルートの指定を踏まえた取組みの推進

■「富山湾岸サイクリングコース」の利用実態調査の実施【観光振興室】

ナショナルサイクルルートに指定された「富山湾岸サイクリングコース」の利用実態を把握するため、**走行台数調査**や利用者への**アンケート調査**を実施

- ・調査地点：富山湾岸サイクリングコース上の3地点
（海の駅蜃気楼（魚津市）、今川橋（富山市）、ひみ番屋街（氷見市））
- ・調査期間：6月7日（金）、8日（土）、9日（日） 9月13日（金）、14日（土）、10月6日（日）
- ・調査方法：調査ポイントに調査員を配置し、走行台数を方向別にカウント
- ・年間利用者の推計結果（昨年度との比較）：

(R5) 約28,000人



(R6) 約27,000人



海の駅蜃気楼付近

④地域における自転車の観光活用の取組みの促進

■ 市町村やNPO等が実施する自転車活用推進事業への支援 【観光振興室】

- ・ 自転車の活用推進を図るため、富山県自転車活用推進計画に記載された施策の推進に関連する事業について補助
- ・ (R6)4事業者へ交付決定

【補助事業実績(R6)の一部】

富山湾岸サイクリングコースモニターツアー



朝日町自転車オフロード祭inTOYAMA



【目標4】安全で安心な自転車社会の実現

<実施すべき施策>

①安全な自転車の利用や点検整備を促進するための広報啓発の推進

■自転車の点検整備を呼びかけるチラシの作成【観光振興室】

自転車の整備不良による事故の発生を防ぐため、啓発チラシを作成・配布

<配布先>

県内サイクルステーション



あなたの自転車、
いつ点検整備しました？

自転車の整備不良による事故防止

交通事故の中には、自転車の整備不良などに起因するものもあります。
過去には自転車の運転者が死亡する事故も発生しています。
自分だけでなく周りの安全のためにも、定期的な点検整備を行いましょう。

△ 事故の例

- チェーンのたるみが大きい状態で走行・ チェーンが外れ転倒
- ブレーキの調整が不十分な状態で走行・ ブレーキが効かず転倒

⚠ 事故を防ぐために

- 自転車に乗る前に点検をしましょう
点検のポイントを「**フタハシャベル**」で覚えましょう

フ	…「ブレーキ」	前・後輪とも、よく効きますか。
タ	…「タイヤ」	すり減っていませんか。空気は十分に入っていますか。
ハ	…「ハンドル」	きちんと固定されていますか。
シャ	…「車体」	サドル・チェーン・スタンド・ライト・反射材等を確認しましょう。
ベル	…「ベル」	音は鳴りますか。壊れていませんか。

- 自転車販売店で定期的な点検を行いましょう
県内の自転車販売店の情報については「**とやまサイクルナビ**」をチェック

🚲 走行中のもの場合は…

富山県には空気入れや修理工具の貸出しを行ってくれる以下の施設があります。

- サイクルステーション(道の駅などの施設)
- サイクルカフェ(喫茶店やレストラン)
- サイクルふらっと(コンビニエンスストア)

※お近くの施設については「**とやまサイクルナビ**」でチェック！

とやまサイクルナビ / とやまサイクリングナビ
https://cycling-toyama.jp/

自転車の点検整備を呼びかけるチラシ

② 県民の交通安全意識の向上に資する広報啓発の推進や自転車利用者に対する指導・取締りの実施

■ 各季の交通安全運動における啓発【県民生活課】

各季で作成する富山県推進要綱において

「自転車のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底」を重点とし、自転車安全利用五則等を掲載

春：運動重点として「自転車の交通ルール遵守の徹底」について掲載

夏：運動重点として「自転車の安全利用の促進」と「自転車安全利用五則」について掲載

秋、年末：運動重点として「自転車の交通ルール遵守の徹底」と

新たなルール「ながらスマホ及び酒気帯び運転の禁止の厳格化」の周知について掲載

「自転車安全利用五則」(令和4年11月1日中央交通安全対策会議交通対策本部決定)

- 1 車道が原則、左側を通行
歩道は例外、歩行者を優先
- 2 交差点では信号と一時停止を守って、安全確認
- 3 夜間はライトを点灯
- 4 飲酒運転は禁止
- 5 ヘルメットを着用

(令和5年4月1日～全年齢層における努力義務化)



■県ホームページ及びSNSにおける自転車損害賠償保険等の情報発信【観光振興室】

県ホームページ及びSNSで自転車保険や自転車事故における高額賠償事例等について、情報発信するとともに保険加入を呼びかけ

■自転車損害賠償保険等への加入促進【観光振興室】

平成31年3月の富山県自転車活用推進条例施行に伴い自転車保険等への加入を努力義務化

※近年、加入を義務とする都道府県が増加

加入義務	34都府県(秋田県、宮城県、山形県、福島県、新潟県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、静岡県、愛知県、三重県、長野県、岐阜県、石川県、福井県、滋賀県、京都府、奈良県、大阪府、兵庫県、岡山県、広島県、山口県、香川県、愛媛県、福岡県、大分県、熊本県、宮崎県、鹿児島県)
努力義務	10道県(富山県、北海道、青森県、岩手県、茨城県、和歌山県、鳥取県、高知県、徳島県、佐賀県)
義務化なし	3県(島根県、長崎県、沖縄県)

(令和7年2月現在)

富山県自転車活用推進計画に基づく施策の実施状況について

【参考】自転車損害賠償保険の種類と補償の対象(富山県ホームページより)

日常生活等での賠償責任保険等<個人向け>

自転車保険の種類		保険の概要
個人賠償責任保険	自転車向け保険(サイクル保険等)	自転車事故に備えた保険
	自動車保険の特約	自動車保険の特約で付帯した保険
	火災保険の特約	火災保険の特約で付帯した保険
	傷害保険の特約	傷害保険の特約で付帯した保険
団体保険	会社等の団体保険	団体の構成員向けの保険
	PTAの保険(総合保障制度等)	PTAや学校が窓口の保険
共済		全労災、県民共済、JA共済など
クレジットカードの付帯保険		カード会員向けに付帯した保険
TSマーク付帯保険		自転車の車両に付帯した保険

※TSマーク付帯保険は、自転車安全整備店で購入、点検、整備した自転車に貼られるTSマークに付帯した保険です。

業務中での賠償責任保険等<事業者向け>

自転車保険の種類	保険の概要
施設所有管理者賠償保険	業務遂行中の事故に備えた保険
TSマーク付帯保険	自転車の車両に付帯した保険

■ 交通安全子供自転車大会の開催【県警交通企画課】

- ・小学生に、自転車競技を通じて、**自転車の安全走行に関する知識・技能を身につけてもらう**ため、県交通公園自転車練習コースにおいて開催

子ども自転車大会：令和6年7月7日 14チーム 55人参加



子供自転車大会

■サイクル安全リーダーによる交通安全呼びかけ活動【県警交通企画課】

- ・県内の中・高校生をサイクル安全リーダーとして委嘱し、自転車事故の防止と交通マナーの向上のため、学校周辺道路において交通安全呼び掛け活動を実施

＜サイクル安全リーダー実績(R6)＞

中学生:650名(68校) 高校生:718名(51校)



サイクル安全リーダーによる交通安全呼び掛け活動

■ 富山県交通安全推進計画における推進項目としての位置づけ【県民生活課】

- ・自転車安全利用五則を活用した交通ルールの周知や安全利用のための自転車及び道路環境の点検整備を重点として、自転車安全利用の推進を呼びかけ

■ 交通安全広報啓発(SNS用啓発動画製作等)事業【県民生活課】

令和5年4月施行の道路交通法で改正された全年齢層の自転車利用者のヘルメット着用の努力義務化等について、SNS等を活用し、県民に対し、広報啓発を実施



■交通安全アドバイザー活動強化事業【県民生活課】

- ・知事から委嘱を受けた「交通安全アドバイザー」が、高齢者に対して、街頭における保護誘導活動や家庭への訪問指導、諸行事における啓発活動を通じて、自転車安全利用等について注意喚起を図る

- ・交通安全アドバイザー研修の開催

○実施内容

自転車利用を含む県内発生 of 交通死亡事故について実例をあげ、指導上の注意点を示すとともに、注意喚起を図った。また、全ての自転車利用者に対するヘルメット着用の努力義務化を踏まえた広報啓発を依頼した。

○開催回数、参加者数

3回 合計307人

〔 令和6年5月28日(火)呉東(99人)、6月3日(月)呉西(98人)、
6月5日(水)富山(110人) 〕

■指導警告票、自転車安全指導カードの交付【県警交通指導課】

- ・学校・駅・スーパー周辺等において、中・高校生や高齢者等の自転車運転者を対象とし、危険な交通行動者に対し、指導警告を実施。
- ・危険な交通行動をした自転車乗用者に対して、その場で同行為の危険性を指導し、カードを交付するとともに、**悪質・危険性の高い違反については検挙措置を講ずる。**

【指標】自転車事故の発生件数

計画時 290件(2018年)⇒ 209件(2024年12月31日時点の速報値)(2024年※数値は暦年)

※目標290件以下(2026年)

■「Go!Go!サイクルとやま」の開催(再掲)【観光振興室】

- ・自転車シミュレーター体験 交通ルールの普及啓発と危険を予測する力を養う



自転車シミュレーター体験

- ・ヘルメット展示 帽子型ヘルメットの展示・試着



ヘルメット展示

③学校における交通安全教室の開催等の推進

■自転車交通安全教室修了証の交付(小学生)【県警交通企画課】

- ・県下小学校の小学4年生に対して、自転車交通安全教室を開催
交通安全講話(自転車に関するルールやマナー)
実技指導(自転車実技コースにおいて、走行状況の確認)
修了証の交付(子供自転車安全ハンドブック)
R6:7,518名



自転車交通安全教室

■保護者に対する交通安全啓発【教育みらい室】

- ・小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校に入学する児童・生徒の保護者に対し、入学説明会や保護者会等で、自転車乗車時のヘルメット着用や交通ルール遵守等を啓発

■各学校に対する交通事故防止の啓発【教育みらい室】

- ・各学期始めや長期休業前に、各学校に交通ルールの遵守や、交通事故・違反防止を含めた生徒指導に係る通知を発出呼びかけ

■各学校における交通安全教室の実施【教育みらい室】

小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校において、交通安全教室を開催

【指標】交通安全について指導している学校の割合
計画時 99.1%(2015年度)⇒ 99.7%(2023年度)⇒ 目標100%(2026年度)

■小・中学校生徒指導主事研修会の開催【教育みらい室】

交通安全を含む小・中学校生徒指導主事研修会を開催 (R1～)